オッ？　育む　見守る　ふれあうナカマ

いいね！小学校

音楽発表会

あこがれの存在 目指して

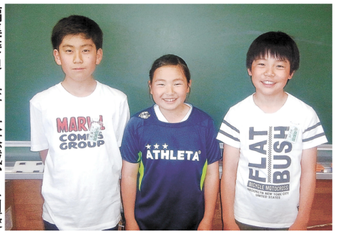
合奏「心を一つに奏でよう」

小野小学校は、各学年3～5クラスもある大きな学校です。全校児童819人で歌う校歌は、きれいで迫力があります。

10月に「もみじの杜の小野っ子発表会（学習発表会）」があります。ちなみに発表会の名前は、もみじケ丘、杜の丘、小野の三つの地区名がもとになっています。家族や地域の方々が、毎年楽しみにやってきます。

昨年度は特別支援学級のオープニングから、1年生はかわいらしい合唱「動物園へ行こう」、2年生は元気いっぱいの合奏「小さな世界」、3年生はせりふ入り音楽劇「手袋を買いに」、4年生は二分の一成人式を意識した合唱「地球星歌」を披露。ぼくたち5年生は「シング・シング・シング」など、3曲を心をこめて合奏しました。最後もピタッと決まり、大成功に終わりました。

毎年、6年生の歌声はとてもきれいで、全学年のあこがれです。ぼくたちも6年生として、昨年度の歌声を超えることを目標にして、全学年のあこがれとなれるよう頑張っていきたいです。



編集委員　佐々木悠誠、貝山優羽、山崎詩乃波（6年）
指導教諭　菅原浩一

小野小

学校名　大和町立小野小学校
所在地　大和町もみじケ丘２の３
電話　022（358）9221
校長　武山　達弥
児童　819人

毎朝 名札付ける

小野小では「名札パーフェクト」を目指して、毎朝名札を付けることを心がけています。1カ月に1週間、各クラスが全員名札を付けているかを調べる期間があります。なかなか全校パーフェクトにはなりませんが、協力しているクラスもあり、目標に近づいています。その他「あいさつ」「くつそろえ」も目標としてがんばっています。

次回は
東仙台小（仙台市）
中新田小（加美町）

敷玉小

学校名　大崎市立敷玉小学校
所在地　大崎市古川石森石神10の1
電話　0229（23）3966
校長　佐藤　憲治
児童　137人

カンナのように

校花は「カンナ」です。くきがとても長く、1年生の身長より伸びるものもあります。冬の間、力をたくわえていた球根を6月に植えます。8月下旬には赤や黄色などの明るい花を咲かせます。私たちは、カンナの球根のように力をたくわえてかしこく、くきのように強くたくましく、花のように明るく優しい敷玉っ子を目指しています。

タイヤ太鼓

被災地を思い 心込め演奏

昨年度の学芸会の練習の様子。ダイナミックな音が体育館いっぱいに響き渡ります

敷玉小学校には、「敷玉小学校ばやし～石神～」という古タイヤや竹を使った太鼓活動があります。東日本大震災で大きな被害を受けた石巻市雄勝中学校の太鼓活動を知り、敷玉小でも震災を忘れない、被災地に寄り添いたいという思いを込め、3年前に始めました。

竹太鼓、古タイヤにテープを張って作った大太鼓と中太鼓の3種類があります。三つの太鼓のリズムを合わせると、とても迫力のある演奏になります。打つだけでなく体を動かしたり、かけ声をかけたりするところもあります。難しい部分もありますが、何回も練習をしていくうちにみんなの息が合ってきて、演奏が上手になってきました。

演奏は、5年生と6年生が一緒にします。昨年度は、学芸会や芋煮会などで地域の方々に披露しました。また、3学期には6年生が4、5年生に太鼓のたたき方を引き継ぎます。

この活動をこれからも敷玉小の伝統として受け継ぎ、さらにいい演奏になるよう練習を重ねていきたいです。

編集委員　佐藤璃空、八島あみ（6年）伊藤亜弥、及川あおい、高橋美衣奈、森大地（5年）
指導教諭　菅原沙織